

メモリアルグリーン指定管理者選定委員会運営要綱

制定 平成 22 年 5 月 10 日 健環 第 317 号（局長決裁）

（趣旨）

第 1 条 この要綱は、メモリアルグリーン指定管理者選定委員会（以下「委員会」という。）の設置及び運営その他について、メモリアルグリーンの指定管理者の選定等に関する要綱（平成 22 年 5 月 10 日 健環第 317 号）第 3 条第 2 項に基づき、必要な事項を定める。

（審議項目）

第 2 条 委員会は、メモリアルグリーンの指定管理者の選定に関し、次の事項について健康福祉局長（以下「局長」という。）に意見を述べる。

- （1）選定手続きの細目
- （2）選定基準
- （3）公募要項の内容
- （4）指定管理者の選定に関する審査
- （5）指定候補者及び次点候補者の選定
- （6）その他局長が指定管理者の選定に必要と認める事項

（委員会の委員）

第 3 条 委員会は、5 人程度の委員をもって構成し、委員は局長が委嘱する。

- 2 委員は、墓地、造園、経営財務の分野に関する有識者及びその他局長が必要と認める者をもって充てる。
- 3 委員としてふさわしくない非行事由があったと局長が認める場合は、局長はその職を解くものとする。
- 4 委員の解職又は辞職などにより委員会の進行に支障が生ずる場合は、局長は新たな委員を委嘱することができる。
- 5 委員名及び役職等は公募要項等で公表する。

（委員長）

第 4 条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、委員の互選によって定め、副委員長は、委員長が指名する委員をもってあてる。
- 3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、または委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

（委員の任期）

第 5 条 委員の任期は、指定管理者の選定について局長から委嘱を受けた日から、当該メモリアルグリーンに係る指定管理者が指定された日までとする。

（会議）

第 6 条 委員会の会議は委員長が招集する。ただし、第 4 条第 2 項の規定により委員長を定めるまでの間は、局長が招集する。

- 2 委員会は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。

- 3 委員会の会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数の場合は、委員長の決するところによる。
- 4 委員会は、委員長が必要であると認めるときは、関係者に会議への出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(会議の公開)

第7条 横浜市の有する情報の公開に関する条例（平成12年2月横浜市条例第1号）第31条の規定に準じ、委員会の会議は公開とする。ただし、委員会が認めた場合は、会議の一部又は全部を非公開とすることができる。

(委員の責務)

第8条 委員は、第2条に定める職務を常に公正、公平に行わなければならない。

- 2 委員は、直接間接を問わず、応募法人及び応募することが見込まれる法人の関係者と、選定に関して接触してはならない。
- 3 前項の接触が判明したときは、委員会は委員が接触した事業者を選考対象外とする。
- 4 委員は、委員会を通じて知り得た情報をその職を退いた後も洩らしてはならない。ただし、横浜市又は委員会が公表した情報については、この限りではない。
- 5 その他委員会に出席した者は、委員会を通じて知り得た情報を公表してはならない。ただし、横浜市及び指定管理者が公表した情報については、この限りではない。

(報告)

第9条 委員会は、指定候補者及び次点候補者の選定を行ったときは、速やかに選定の結果を局長に報告する。

(庶務)

第10条 委員会の庶務は、健康福祉局健康安全部環境施設課において行う。

(委任)

第11条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は委員長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、平成22年5月10日から施行する。

(要綱の廃止)

- 2 次に掲げる要綱は廃止する。

メモリアルグリーン指定管理者選定委員会の組織及び運営に関する要綱（平成17年11月25日制定）